

わたしの提言

○投稿内容：地域敬老事業について

趣旨

現在、各公民館等が主体となり立案、開催している地域敬老事業を、市が中心となり立案、開催していただきたい。

(2026 年 8 月)

○回 答

以前に市が主催しておりました敬老会の出席率は、対象者全体に対し 3 割を切る状況でした。現在の地域主体になってからは、参加高齢者の体力的な負担の軽減や、各自治公民館等のご理解とご協力のおかげで、祝い品贈呈事業とつどい事業を合わせ約 7 割の対象者が敬老事業を通じて、住み慣れた地域から祝福される機会になっております。

この地域敬老事業は、各自治公民館等の既存の事業と併せて行っても対象となる事業です。無理のない形で実施できるよう、好事例があれば情報提供していき、今後も多くの対象者が敬老事業を受けられるよう、地域団体と協力して継続していきたいと考えております。

なお、敬老事業の一環として、市では 77 歳、88 歳の節目の方に特別記念品、100 歳を迎える方には長寿祝金を贈呈し、お祝いしておりますことを申し添えます。

(福祉部 地域福祉課)

事業評価区分：D (実施・改善は難しい)
